

# 南魚沼地域景況調査報告書

商工会名 大和商工会・六日町商工会・塩沢商工会・湯沢町商工会

## 1. 調査要領

### (1) 調査対象

- ア 対象地区 南魚沼地区内小規模事業者  
イ 調査企業数 60 事業所 (うち小規模事業者数 60 事業所)  
ウ 回答企業数 60 事業所 (うち小規模事業者数 60 事業所)  
(回答率 100.0%)

### (2) 調査対象期間

- 令和2年7月～令和2年12月  
(調査時点 令和3年1月1日)

### (3) 調査方法

- 経営指導員等による巡回または窓口によるヒアリング調査

### (4) 調査対象と回答企業の構成

	調査対象		有効回答	
	企業数	構成比	企業数	構成比
製造業	12	20.0%	12	20.0%
建設業	12	20.0%	12	20.0%
卸・小売業	12	20.0%	12	20.0%
サービス業	24	40.0%	24	40.0%
合計	60	100.0%	60	100.0%

## 2. 地域内産業全体の景況概要

令和2年当初からの少雪と3月から新型コロナウイルス感染症が本格的に拡大し始めたことにより、総じて売上高が減少し採算が悪化。資金繰りも悪化したことにより景況判断が悪いとされた。特に、飲食・宿泊業は大きなダメージがあり、国・県・市の消費喚起策により一息ついたところ12月下旬にGoToトラベル・イートが一時停止。新潟県では12月17日に警報が発令され、又、1月8日に1都3県に再度緊急事態宣言が発せられ先行き不透明な状況が懸念される。

### 【後継者の状況】

製造業91.7%、建設業75%、卸・小売業58.3%、サービス業75%の事業所で後継者無しと回答。個別に状況を確認しながら、事業引継を希望される方の支援及びそれ以外の方の事業継続の可能性を分析し、事業承継ネットワークと連携しながら対応していく必要がある。

後継者 あり	14事業所	23.3%
後継者 なし	46事業所	76.7%

### 【売上高】

前年同期比は70%の事業所で減少。前期比は55%の事業所で減少。今後の見通しは65%の事業所で減少予測であった。

#### 前年同期比

増加	不変	減少
6	12	42

DI値:20%

#### 前期比

増加	不変	減少
11	16	33

DI値:31.7%

#### 今後の見通し

増加	不変	減少
10	11	39

DI値:25.8%

### 【採算】

前年同期比は63.8%の事業所で悪化。前期比は55.9%の事業所で悪化。今後の見通しは61%の事業所で悪化予測であった。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
5	16	37

DI値:20.7%

#### 前期比

好転	不変	悪化
8	18	33

DI値:28.3%

#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
7	16	36

DI値:25%

### 【仕入単価】

前年同期比は18.6%の事業所で上昇。前期比は16.6%の事業所で上昇。今後の見通しは16.6%の事業所で上昇予測であった。

#### 前年同期比

上昇	不変	低下
11	41	7

DI値:52.5%

#### 前期比

上昇	不変	低下
10	44	6

DI値:53.3%

#### 今後の見通し

上昇	不変	低下
10	42	8

DI値:51.6%

### 【販売(客)単価】

前年同期比は32.2%の事業所で低下。前期比は23.7%の事業所で低下。今後の見通しは22%の事業所で低下予測であった。

#### 前年同期比

上昇	不変	低下
1	39	19

DI値:34.2%

#### 前期比

上昇	不変	低下
1	44	14

DI値:38.3%

#### 今後の見通し

上昇	不変	低下
4	42	13

DI値:41.7%

### 【資金繰り】

前年同期比は40%の事業所で悪化。前期比は35%の事業所で悪化。今後の見通しは43.3%の事業所で悪化予測であった。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
5	31	24

DI値:34.2%

#### 前期比

好転	不変	悪化
6	33	21

DI値:37.5%

#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
3	31	26

DI値:30.8%

### 【雇用動向】

前年同期比は81.7%の事業所で不変。前期比は86.7%の事業所で不変。今後の見通しは85%の事業所で不変予測であった。

#### 前年同期比

増加	不変	減少
2	49	9

DI値:44.7%

#### 前期比

増加	不変	減少
2	52	6

DI値:46.7%

#### 今後の見通し

増加	不変	減少
1	51	8

DI値:44.2%

### 【景況判断】

前年同期比は63.3%の事業所で悪化。前期比は50%の事業所で悪化。今後の見通しは56.7%の事業所で悪化予測であった。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
2	20	38

DI値:20%

#### 前期比

好転	不変	悪化
5	25	30

DI値:29.2%

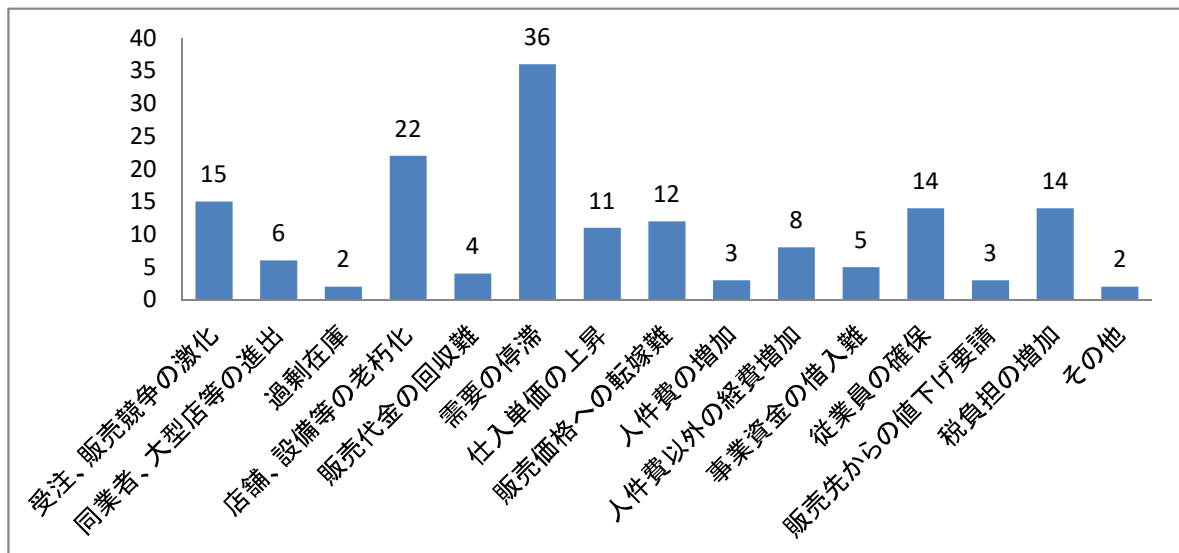
#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
4	22	34

DI値:25%

### 【経営上の問題点】

新型コロナウイルスの影響により、圧倒的に「需要の停滞」を1番の問題点として挙げている。2番目には「店舗、設備等の老朽化」。3番目には「受注、販売競争の激化」という結果であった。



### 3. 産業別景況概要

#### (1) 製造業

・前年同期比（R1年7月～12月との比較）  
売上高・販売単価は不変。仕入単価は若干上昇。採算・資金繰りは悪化傾向となり景況判断も悪化としている。

・前期比（R2年1月～6月との比較）  
販売単価は不変ながら売上高は減少。仕入単価の上昇が見られ採算は悪化し景況判断も悪化としている。

・今後の見通し（R3年1月～6月予測）  
仕入単価は不変、販売単価は上昇であるが売上高は減少し採算悪化を予測。資金繰りの悪化により雇用も減員予想し景況判断は悪化としている。

・総括  
景況判断D I 値を見ると、悪化傾向にあり注視していく必要がある。

#### (2) 建設業

・前年同期比（R1年7月～12月との比較）  
販売単価は不変、仕入単価は若干上昇の中、売上高は大きく減少し、採算・資金繰りは大きく悪化となり景況判断も大きく悪化としている。

・前期比（R2年1月～6月との比較）  
販売単価は不変であるが売上高は減少。仕入単価の上昇が見られ採算は悪化し、景況判断も悪化としている。

・今後の見通し（R3年1月～6月予測）  
販売単価・仕入単価は不変ながら売上高は大きく減少し採算も大きく悪化、資金繰りも大きく悪化を予想しており景況判断も大きく悪化としている。

・総括  
季節的な要因があるにせよ見通しが立たない傾向にあり注視していく必要がある。

#### (3) 卸・小売業

・前年同期比（R1年7月～12月との比較）  
販売単価の低下も相まって売上高は大きく減少し、採算は大きく悪化となり景況判断も大きく悪化としている。

・前期比（R2年1月～6月との比較）  
仕入単価の上昇が見られるものの、売上高・採算・販売単価・資金繰りは改善傾向ではあるが、景況判断は悪化としている。

・今後の見通し（R3年1月～6月予測）  
仕入単価は上昇し売上高は減少して採算悪化を予測し、景況判断は大きく悪化としている。

・総括  
主力取扱商品によっては、好転している事業所もあるが、総じて予断を許さない状況にある。

#### (4) サービス業（飲食業を含む。）

・前年同期比（R1年7月～12月との比較）  
仕入単価は不変であるが、販売単価が大きく低下し売上高も大きく減少、採算・資金繰りも大きく悪化となり景況判断も大きく悪化としている。

・前期比（R2年1月～6月との比較）  
仕入単価は不変ながら販売単価の低下と相まって売上高は大きく減少し、採算・資金繰りも大きく悪化となっているが改善傾向であった。

・今後の見通し（R3年1月～6月予測）  
仕入単価は不変ながら各項目とも厳しい予測をしている。中でも資金繰りの悪化を懸念しているようであり、コロナ借入のリスク対応などが課題であると思われる。

・総括  
新型コロナウイルスの悪影響を直接受けている業種であり注視していく必要がある。

(様式⑤)

No.	
-----	--

### 景況調査ヒアリングシート (令和2年度)

調査対象期間 令和 年 月～ 月  
(調査時点 令和 年 月 日)

商 工 会 名	商工会	担当職員名	
企 業 の 概 要	業 種	1:製造 2:建設 3:卸・小売業 4:サービス他	
	従業員数	1:0人 2:1人~2人 3:3人~5人 4:6人~20人 5:20人超	
	企業区分	1:小規模事業者 2:小規模事業者以外	
	後継者の有無	1:有 2:無	

(1) 貴社の状況についてお答えください。(該当する番号に○を付してください。)

	前年同期(R●年●月～●月)と比較して	前期(R●年●月～●月)と比較して	今期(R●年～月)と比較した来期(R●年●～●月)の見通し
売 上	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
採算(経常利益)	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
仕 入 単 価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
販売(客)単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
資 金 繰 り	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
雇 用 動 向	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
景 況 判 断	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化

(2) 貴社の経営上の問題点(下記より上位3つまでを選び、○を付してください。)

- ①受注、販売競争の激化
- ②同業者、大型店等の進出
- ③過剰在庫
- ④店舗、設備等の老朽化
- ⑤販売代金の回収難
- ⑥需要の停滞
- ⑦仕入単価の上昇
- ⑧販売価格への転嫁難
- ⑨人件費の増加
- ⑩人件費以外の経費増加
- ⑪事業資金の借入難
- ⑫従業員の確保
- ⑬販売先からの値下げ要請
- ⑭税負担の増加
- ⑮その他 ( )

(3) 今後の事業・経営において強化したい点(設備投資・販路開拓等)

--